

手帖 手づくり

Tezukuri Techo

アイディアの逸品 2018年11月 初冬号 Vol.19

切らすに畳んで作るリボンのコースター

菅原 順子

■ 作り方

1. 18×18cmに切った布の裏に、写真のように案内線を引く。
2. ①②③④のラインを山折り、①②③④のラインを谷折りにして重ね、まち針で押させて、しつけをする。
3. 中央部分の膨らみを、内側に入れ込む。
4. 交点2か所(★)を少しだけつまんで縫い、結んでおく。
5. 畳んだ部分を開くと、交点(☆)が見える。
6. 交点(☆)を結びとめた交点(★)に合わせるように折り畳む。



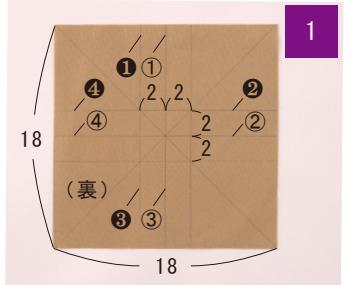
長さ15cmの蛇腹テープ2本をはさんで
ミシンで押さえる。



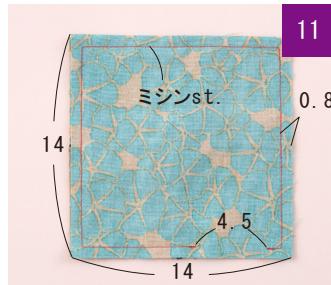
裏からアイロンをかけ、落ち着かせる。



交点2か所(★)を少しだけつまんで縫い、結んでおく。



18×18cmに切った布の裏に、写真のように案内線を引く。



14×14cmの裏布を中表に重ね、返し口4.5cmを残して縫う。



表に返し、布が重なっていない部分に、
写真のように8×8cmの配色布の角を
切り落として差し込む。



畳んだ部分を開くと、交点(☆)が見
える。



①②③④のラインを山折り、①②③④
のラインを谷折りにして重ね、まち針で
押させて、しつけをする。



返し口から表に返し、返し口をとじて
でき上がり。



布用のりでリボン部分を仮止めする。



交点(☆)を結びとめた交点(★)に
合わせるように折り畳む。



中央部分の膨らみを、内側に入れ込む。

撮影／白井由香里 森谷則秋
スタイリング／田中まき子

